

創造・参加・実践
No.765

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階

TEL 06-6375-9869 (代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 上村 良成
編集責任者 尾崎 裕介

JR西労組 青年女性委員会で 共に学び、 成長しよう!



西日本旅客鉄道労働組合(JR西労組)
中央本部 青年女性委員会

委員長 李澤 亮汰

新入社員の皆さん入社おめでとうございます!

私たち、西日本旅客鉄道労働組合(略称:JR西労組)はJR西日本で働く社員の約96%が加入する労働組合です。「すべての職場」に私たちJR西労組の組合員がおり、会社に対して職場の安全や環境の改善について提言しています。

新入社員の皆さんは、「労働組合」と言われても、どのような存在なのか分からない方が多いと思います。私も2013年の入社当時は、全く理解ができていませんでした。しかし、仕事をする中で不安に思うこと、プライベートで困ったことなどを親身に聞いてくれ、解決してくれたのは、職場にいる「JR西労組の先輩方」でした。

JR西労組の中には、30歳以下の組合員で構成する青年女性委員会(約5,000名)という組織があります。若い組合員の意見を反映していくこと、地域や系統は関係なく、多くの同世代と交流し「仲間づくり」をすることを目的に設置しています。謎解き脱出ゲーム大会や運動会、BBQやボウリング等の楽しいレクリエーションや、誰もがいきいきと働き続けることのできる環境を目指すための学習会、医療やバス系統に特化した行事、自然災害時等にみんなで取り組むボランティア等、様々な活動を企画し、時には会社の枠を越えた交流をしています。

入社したばかりで、期待に胸を躍らす反面、不安も抱いている方もいるのではないのでしょうか?しかし、心配する必要はありません!JR西労組青年女性委員会は、「明るく!楽しく!元気よく!」を合言葉に、各種活動を展開しています。共に活動することで社会人として大きく成長し、充実した鉄道人生を共に歩んでいきましょう!

研修を終えた皆さんと笑顔で出
会えることを楽しみにしています。



@JRW_UNION_SEIJO

JR西労組青年女性委員会
Instagram 配信中

青年女性委員会はInstagramで
活動を発信しています!
フォローして、青女の活動を
チェックしよう!



JR西労組とJR東海ユニオンの医療系組合員約40名で交流を深めた



「冒頭、李澤青年女性委員長は、「同じ医療で働く仲間
で交流を深めて、日頃の悩み
などの意見交換をしてもら
いたい。また、広島病院支部
はJR西労組組合員として
最後になるが、楽しい思い出

JR西労組青年女性委員
会は、3月22日(土)、ホテルグ
ランヴィア大阪において、「第
25回医療系統ユニースフォー
ム」を開催し、JR広島病院
(当時)と大阪鉄道病院で働
く青年組合員と、JR連合
の仲間であるJR東海ユニ

ンから名古屋セントラル病院
で働く組合員を含め約40名
が集まった。
冒頭、李澤青年女性委員
長は、「同じ医療で働く仲間
で交流を深めて、日頃の悩み
などの意見交換をしてもら
いたい。また、広島病院支部
はJR西労組組合員として
最後になるが、楽しい思い出

を作ってもらい、今後も交流
を深める方法を検討したい」
と挨拶した。
参加者は、5グループに分
かれて「謎解きゲーム」を行

いグループの仲間と協力し
ながら、難問を解き交流を
深めた。
その後、「やる気モチベー
ションが上がった言動」「医療
現場の問題点」「欲しい福利
厚生」の3テーマに分けてグ
ループディスカッションを行い、
各職場に照らして話し合っ
た。その後の発表では、カスハ
ラの実態などの課題が出され
たほか、上司や先輩から褒め
られることでモチベーションが
上がる等の意見が出された。

参加者からは、「同じ医療
職場でも病院により、課題が
違うことが分かった」「他病
院の制度を学び、自分たちの
病院にも導入出来るように
伝えたい」「広島病院とは、引
き続き、交流をしていきたく
いなどの感想が聞かれた。
今後の医療系統ユニースフォー
ラムのあり方については、中央
本部青年女性委員会で議論
することとなるが、引き続き、
仲間の輪を広げ、交流を深め
る活動を展開していく。

前期コースでの模擬労使交渉



前期、後期を通じてリーダーとして必要な考え方や
実践方法を学んだ

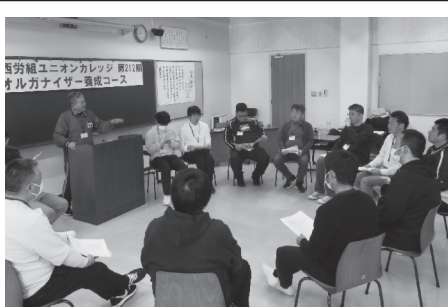
JR西労組ユニオンカレッジ 第212期オルガナイザー養成コース 前期と後期の研修を通じて JR西労組運動を実践的に学ぶ

中央本部は、「JR西労組
ユニオンカレッジ第212期オ
ルガナイザー養成コース」を開
催し、各地本総支部執行委
員長から推薦された13名の
受講生が研修を修了した。

今コースは、前期と後期の
2回に分けて開催し、受講生
の理解促進と実践的な運動
演習等を通じて、リーダーとし
ての素養を身につけるカリ
キュラムとした。

前期は、12月13日(金)、西
阪急ビル地下会議室において
開催し、開講式のあと、上村
中央執行委員長より、「JR
西労組のリーダーとしての心
構え」と題して、受講生期待
に、中央本部三役とのディス
カッションを通じて課題解決

の課題点を発表し、受講生同
士で課題共有を行うことも
行った。



後期コースでは労働運動の歴史、各種の討議方法を学
んだほか、リーダーシップ演習などの実践教育を受けた

R西日本グルー
プの現状、国鉄
改革やJR西
労組がこれまで
取り組んでいる
企画提案や相
互扶助などに
ついて特別講義
を受けた。
講義では、J
R西労組運動
の検証を行い、
各地本総支部
全の取り組みについて特別講
義があり、「昭和解体(牧久
著)を用いた労働運動の歴
史、ディベート(グループ討議、
クロスロード手法による討議、
リーダーシップ演習を通じて労
働運動を牽引する組織リー
ダーとして必要な考え方を
学んだ。

受講生には、研修で学んだ
知識、研修を修了した仲間達
とのつながり、互いに固め合
った決意をオルガナイザーとし
て実践していただくことを期
待する。